

【研究奨励賞 授賞式】

総会終了後、1998年度日本村落研究学会研究奨励賞の授賞式を行い、細谷会長から秋津元輝会員に賞状と金一封が授与された。これに応じて、秋津会員から受賞のお礼の挨拶があった。

資料(5)

2004年国際農村社会学会（IRSA）大会の日本招致について

会 長 細 谷 昂

1998年9月12日の理事会において、国際交流委員会の検討結果が鳥越委員長から報告され、了承されました。

理事会としては、この件は会長提案の形で総会の審議にゆだねるべきであるとの見解でしたので、以下のように提案し、審議をお願いいたします。

1. 日本村落研究学会として、2004年度のIRSA大会を日本に招致できるように努力する。
1. そのための条件整備についてこの1年間検討を行い、2000年夏のIRSA総会に日本招致を提案するか否かを、1999年秋の村研大会時の総会において審議、決定する。
1. この間の検討のために特別委員会を設置することとし、その具体的編成等については理事会に一任する。

もしIRSA大会を日本に招致することになれば、村研の総力を挙げるのが不可欠と思われまます。従って（1）会員各位の積極的な大会参加はもとより、準備段階における主体的関与をお願いするとともに、（2）一部の会員のみ負担がかからないよう、かなり規模の大きい、しっかりとした実行委員会のような組織を作る必要があると考えられますので、これらの点をも念頭におきながら、審議をお願いする次第です。